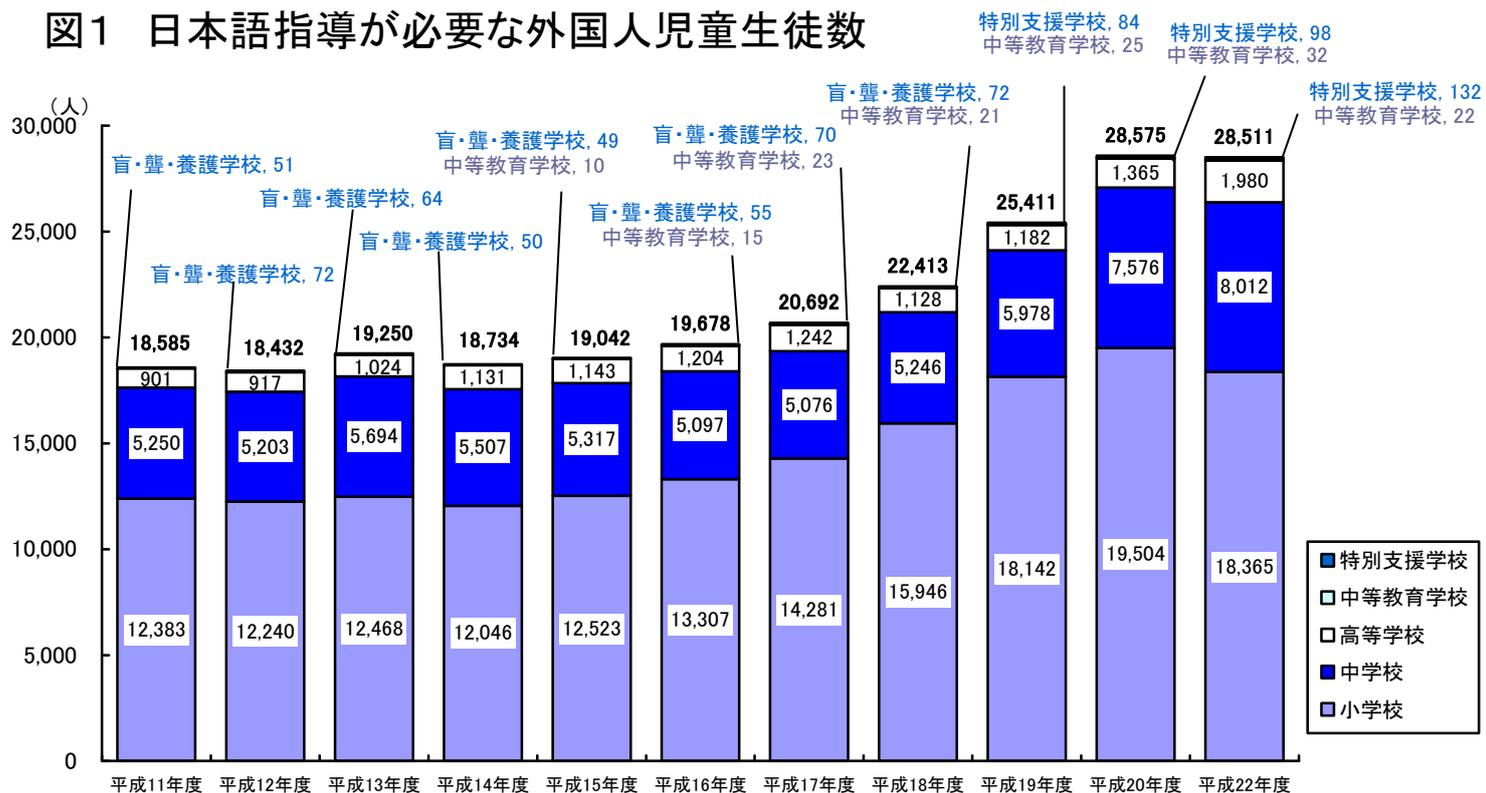


図1 日本語指導が必要な外国人児童生徒数



※特別支援学校については、平成18年度以前においては盲・聾・養護学校であった。